

# 会津・グランデコ～ボス大嶺～ボス吾妻

T野

2023年3月12日

メンバー：T野・D山・T中m



今年1月に、このルートの上  
部(西大嶺南西尾根)を素晴らしい  
パウダーに恵まれて楽しんだ。  
今回はその下部の通称「ボスア  
ルプス」と呼ばれる地元の人た  
ちが開拓したルートに行くこと  
にする。初見のルートだが、同じ  
く今年1月に訪れた築部山のお  
となり山なので、雰囲気はなん  
となくわかる。そう、この辺りは、  
1500m以上は針葉樹林帯だが、  
その下には雰囲気の良いブナ林  
が広がっているのだ。今回のル  
ートの前半は針葉樹の疎林、後  
半はブナの疎林を滑るご機嫌な  
ルートである。

入山地はグランデコスキー場、  
ゴンドラの1回券がなんと  
¥1800!!「高っ」それでも  
今回は旅行支援で一人¥1000  
のクーポン券をもらっているの  
でそれを使用して実質¥800、  
まあこれなら許せるね。

■ニコニコしながら滑るmさ  
ん!!

■気持ちよさそうに滑るDさ  
ん!!

結構混んで、30分くらい待  
つ。このゴンドラ、ホテル宿泊者  
の優先乗車などもあり、思った  
ほど回転が良くないので、再訪

の際は、もう少し時間に余裕を持って並んだほうがよさそうだ。列が長い場合は、リフトを乗り継いで上部に上がることも検討すべきである。

ゴンドラ終点からはリフト1本歩いてグレンデのトップへ。我々がリフトトップに着く頃はすでに上部リフトは動いていてスキーヤーが上がってき始めていた。まあ、リフト1本分(¥900)節約したと思えばいいか・・・。

さて、いつもは西大嶺を目指すのだが、今日はボスアルプスが目的なので1700m付近から南西尾根に向かって大きくトラバース、尾根に乗ったのが1750m付近で、ここから南西尾根の下部を滑り降りる。標高が高いせいか、昨日より雪が良く標高差約400mを快適にクルージング!!



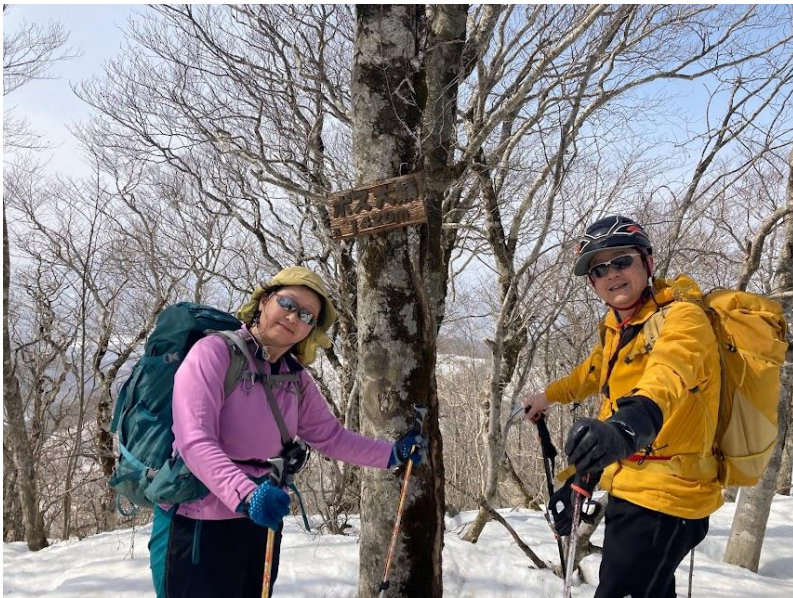


「あっ！！mさんが滑りながらニコニコ笑ってる！！」珍しい事である。Dちゃんも「いいですねえ〜」を連発！！いつ来てもここは楽しいルートである。さて、いつもなら途中から東にトラバースしながらゲレンデに戻るのだが、今日の目的は「ボスアルプス」なので南西に滑り込み「百貫清水」を目指す。ここからは初見のルートで楽しんだ。

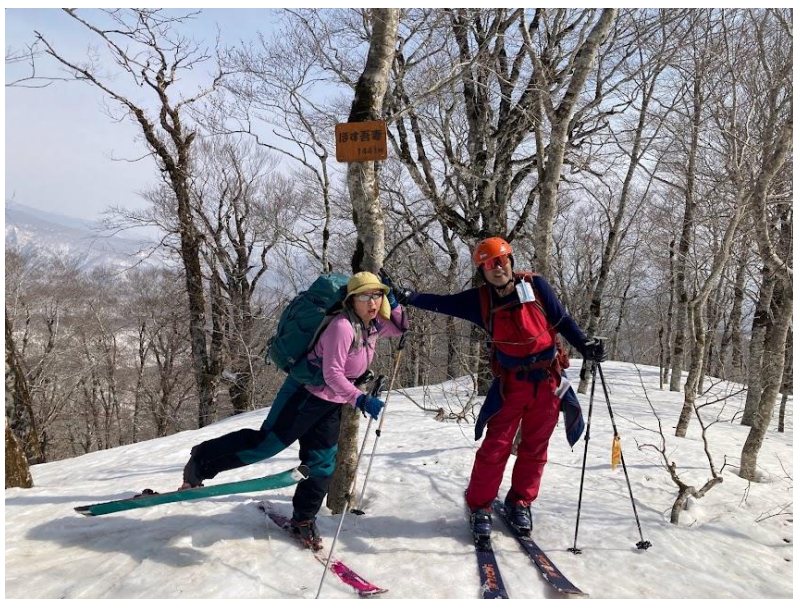
■写真上 ボスアルプスのオアシス百貫清水にて。

■写真中 1420mボス大嶺山頂

■写真下 1441mボス吾妻山頂



「百貫清水」までは快適に滑り、気がつくと辺りは素晴らしいブナ林である。ここから、標高差 100mほど登り返し、ボスアルプスの縦走開始！！多少のアップダウンはあるが、ところどころ景色も開け、気持ちの良いルートである・・・と僕は思っていたのだが？メンバーがこの多少のアップダウンをどう思っていたかは知る由もない。「ボス大嶺」1420m「ボス吾妻」1441mという地図には表記のない独創的な名前のピークを縦走気分で歩けば、いよいよ滑降開始。雪はくさり気味だが気持ちの良いブナの尾根で約 250m 落とし、小冷水沢をスノーブリッジで渡ると林道に出た。かろうじて滑る林道をだらだら降りていくとトレースが現れ、ここで僕だけグランデコにデポしてある車を回収するために先行する。結構長い林道を何とか板を滑らせて、小野川不動滝の駐車場の除雪終了点まで来れば、あとは装備をデポして 3.5km の車道をひたすら歩きグランデコへ・・・。無事、車を回収し、小野川不動滝駐車場まで戻ると、笑顔でメンバーが迎えてくれて労をねぎ



らってくれた。「さあ、温泉だ！！」いつもの温泉センターに行くのと何と臨時休業。それではと中ノ沢温泉の「ボナリの森」へ。16:05 に着いたらなんと 16:00 までと書いてありDちゃんが滑り込んで必



死の交渉。OKが出てラッキー！！mさんがココをいたく気に入る「私がここを気に入ったのを覚えておいて！！」とのたまう。お互い物忘れが激しくなったので共有しなかったのであろう。「ハイハイ」と軽く受け流すがまじめなDちゃんはもしかしたらちゃんと覚えているかもしれない。打ち上げは磐梯熱海の名店「味噌や」で味噌チャーシュー麺。美味しかった！！  
ということで、今回も、楽しい山スキー旅でしたとさ！！

■写真 ポスアルプス縦走路

■コースタイム

ゴンドラ終点(9:25)～(10:45)1750m付近(11:13)～(11:40)百貫清水(11:55)～(12:58)ボス大嶺(13:02)～(13:17)ボス吾妻(13:40)～(14:00)小冷水沢～(14:30)小野川不動滝P(14:38)～(15:18)グランデコ